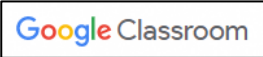



ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立青森第二高等養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input checked="" type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	専門教科：流通・サービス 職業技能 「商品の在庫管理とピッキング」		
	単元(題材)の目標	商品の在庫管理やピッキング、梱包作業等を通して、指示書の内容を正確に読み取ったり、道具や機械を正しく扱ったりする技能を身に付ける。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	3 年 7 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 これまで専門教科職業技能において、喫茶サービスや清掃など一般就労に必要な様々な作業を経験している。生徒一人一人については、作業内容の理解や技術的な差はあるが、基本技能を身に付けることを目指して、意欲的に取り組むことができている生徒が多い。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 教師：Windows デスクトップ PC、液晶プロジェクター、スクリーン 生徒：Windows ノート PC、iPad		
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 Google Classroom スプレッドシート	アプリマーク	 
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器を活用して商品管理のために商品コードを入力しまとめることができるようになる。 自分や仲間の動きを確認し、自分で気付き、教え合い、協力し合って活動できるようになる。 日常的に利用したり食べているものの分類したりして、物流や食品管理に興味を持つことができるようになる。 		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 学習を通して、PC と iPad を併用し、Google Workspace for Education のアプリで情報を共有しながらルームやスプレッドシート内で入出力ができるようになるなど、一人一人のスキルが向上した。また、一つのスプレッドシートを共有しながら学習することで生徒相互の関係性や友達の入力の状況を見て、作業に集中して取り組むようになるなど、データ入力などの技能面だけではなく、卒業後の生活を見据えた情報リテラシーの向上も目標にできるのではないかと考えられた。			